

# 実践例：中学校外国語

群馬県教育委員会

## 単位時間の学習例：第1学年「Unit4 エミリーの家で」

ICT活用の場面及び機能とよさをチェック!



1. ウォームアップで人物紹介をする。  
ALTからのビデオメッセージをもとに本時のめあてをつかむ。

めあて：自分の家族の特技や特徴を伝えたり、  
友達の家族について質問しよう。



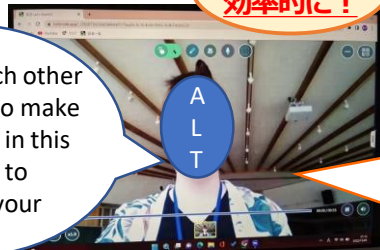
教師

Warm up（帯活動）では、写真を提示して、ペアでその人物について紹介させる。

□提示・配布機能

短時間で！  
効率的に！

We know each other well. I'd like to make many friends in this town! I'd like to know about your family.



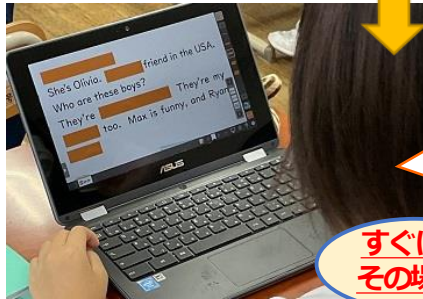
ALT

家族を紹介する相手（ALT）からのビデオメッセージを提示して、自分の家族の特技や特徴を伝える目的・場面・状況を確認する。

2. 教科書本文の内容を理解し、音読する。

教師と生徒でやりとりしながら、本文の内容を確認させる。

□撮影・録音・再生機能



学習者用デジタル教科書のスピード調整機能やマスキング機能を活用し、各自で音読させる。

すぐに！  
その場で！

3. ペアで家族について紹介したり、質問したりする。

自分の家族について伝えたいことをキーワードでメモさせる。

□思考の補助機能

何度でも！  
簡単に！



事前に撮影していた家族の写真を相手に見せながら、メモをもとに家族紹介をさせる。

中間評価では内容や表現を確認し、メモの内容を適宜修正させる。

□撮影・録音・再生機能



生徒

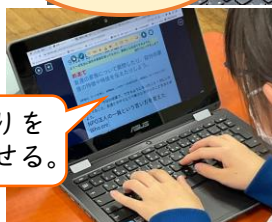
すぐに！  
その場で！

4. 紹介した内容を英文で書く。  
言語面、内容面から学習の振り返りをする。

ペアで紹介し合った際に伝えた内容を英文でまとめさせる。

□データの保存・提出機能

いつでも！  
手軽に！



This is my brother. His name is ○○.  
He is very tall. So he can play basketball well. And he is friendly. I like him.

毎時の振り返りを入力・提出させる。

【生徒の振り返りより】  
兄が得意なことについて、つながりを意識しながら伝えられた。今度は料理が得意な母についても伝えたい。